荒井山町内会が提案する　わが街を楽しむウォーキングマップ

コース No. E 苗穂の昔散策コース〈苗穂地区〉

約2.7km
約4,500歩
約35分

札幌初の塵芥焼却場

歴史の散歩道

札幌市の人口が9,000人を超えた明治5年（1872年）開拓使はごみの不法投棄について、初めて市民に注意を呼び掛け翌年、ごみ捨て場を7ヵ所開設しました。そして明治18年（1885年）ごみ運搬に行政も参加し、毎日市内をめぐってごみ収集を開始し、明治35年（1901年）に公設では初めての「ごみ焼却がま」を豊平川河畔に造りました。昭和5年（1930年）に法律でごみの焼却が義務づけられたことから、焼却工場の建設計画が進められ、昭和10年（1935年）札幌市塵芥焼却場が北1条東14丁目に完成しました。この焼却場は1日の焼却能力が56トンと、当時としては最新の施設でした。





苗穂まちづくりセンター
苗穂地区会館
苗穂はるにれ児童会館
TEL：261-3669

苗穂駅

スタート

ゴール

折り返し

公園



豊平川

東橋

東橋公園

北2東12

北2東11

北2東10

北1東10

北1東11

北1東7

東7丁目緑地

北海道母子福祉センター

水道局庁舎



北1東8

北1東7

大通東11

水穂大橋

大通東8

12

北海道母子福祉センター

昔、初代の北大総長の佐藤昌介男爵の居宅があったところで、その当時からある立派な赤松が今も残っています。

なえぼさくら公園

公園内や道路沿いの桜は必見。春の桜のシーズンはおすすめ。



イチョウ　ニセアカシア　サクラ　プラタナス、ハルニレなど

消費カロリー

約115kcal



肉まん 1/2個

古くから住宅や工場があった地域。ちょっぴり懐かしさに浸るコースです。

苗穂まちづくりセンター（スタート）→ 北1東7（北2条通）→ 北1東7（北1条通）→ 北海道母子福祉センター → 大通東8（南1東8）→ 豊平川左岸通（東へ）→ なえぼさくら公園 → 大通東11 → 札幌市水道局庁舎 → 北1東10 → 北2東11（仲通）→ 北2東12（仲通）→ 北3条通（右折）→ 折り返し → 北2東12 → 苗穂駅 → 北2東10 → 北1東10 → 苗穂まちづくりセンター（ゴール）

N